

製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゆ〜す  
<https://japan.otakaraneews.com>

# じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！

## SUGINO

## MECT2021に「SELFEEDER DUO」出展

# 小型・汎用ドリリング & タッピングユニット 「SELFEEDER DUO」に主軸1万回転仕様登場 高速回転で多様化する自動車部品の量産に貢献

### 「SELFEEDER DUO」に 主軸1万回転仕様追加

産業機械メーカーのスギノマシン（富山県魚津市、代表取締役社長：杉野 良暁氏）は、昨年12月に発売した小型・汎用ドリリング&タッピングユニット「SELFEEDER DUO(セルフフィーダデュオ)」の主軸1万回転仕様ドリル機を2021年11月から販売する。

同社は、今回の発表に合わせてWEBページをリニューアルし、youtubeへ動画を公開した。

同商品は、2021年10月20日から開催される「MECT2021」に出展する。

### 主軸回転速度1万回転 高精度、高生産性実現

新たに開発された主軸回転速度1万

回転の小型・汎用ドリリング&タッピングユニット「SELFEEDER DUO」は、発売開始から好評を得ている小型・汎用ドリリング&タッピングユニットのSELFEEDER DUOに、主軸1万回転仕様を追加。主軸回転速度を最高1万回転まで上げて精度よく加工することができる（タップ加工は4,000min<sup>-1</sup>以下）。

### 広範な部品加工に対応 ロングセラーユニット

「SELFEEDER DUO」は、加工プログラムの変更により穴あけもねじ立ても加工条件や加工サイクルまで容易に変更できる、画期的な汎用加工ユニット。

これまで同社のセルフフィーダは、主に自動車部品に代表される大量生産向けの専用加工機に採用されてきたが、昨今の多品種小ロット生産に適した汎用



性の高い「SELFEEDER DUO」を専用機に採用することにより、専用機に汎用性を持たせることが可能になる。

また、この高い汎用性に加え、今回開発した高速回転主軸の高い生産性により、自動車のEV化やIT技術の進化で、多様化する量産部品の専用加工機ニーズに最適な性能を発揮する。

さらに、半導体関係や電子機器に使用される部品は、小型化・精密化が進んでおり、小径穴・タップの精密加工

が増加している。こうした市場の要望に応え、高速・高精度加工が可能な主軸1万回転仕様を市場投入した。

### SELFEEDER DUOの特長

SELFEEDER DUOは、主軸高速回転による小径深穴加工や超硬ドリル等による穴あけ加工が高精度に行える。

また、モータ、スピンドルの交換で加工能力の変更が容易にできる。

さらに、構造がシンプルのため、導入後のメンテナンスも容易に行える。新製品の1万回転ドリル仕様(型式：SD3-7100B)は、最大回転速度 10,000min<sup>-1</sup>。最大穴あけ能力は、アルミφ7、鋼φ4。最大ねじ立て能力は、アルミM6に対応する。

### モノづくり部品大賞において 機械・ロボット部品賞を受賞

新製品は10月19日に発表された、日本のモノづくりに寄与する卓越した部品・部材を選定・表彰する「2021年"超"モノづくり部品大賞」(主催：モノづくり日本会議)において「機械・ロボット部品賞」を受賞した。

同賞の受賞は、昨年の「JCCHM」に続き2年連続の受賞になる。



小型・汎用ドリリング&タッピングユニット

SELFEEDER DUO

■SELFEEDER DUOの詳細は→ <https://www.sugino.com/soshiki/precisionmachine/sfduo.html>

■SELFEEDER DUOの開発経緯動画は→ <https://youtu.be/ghLk6dICJWU>

■スギノマシンURL→ <https://www.sugino.com/>